

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 52 週(12 月 21 日～ 12 月 27 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

● 小児科外来情報

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.29	(8.15)	➡	➡	➡	➡
2	RS ウイルス感染症	3.71	(5.00)	➡	➡	↘	↑
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.68	(2.12)	➡	➡	↘	↑
4	伝染性紅斑	1.00	(0.68)	↗	↗	↑	↓
5	咽頭結膜熱	0.50	(0.74)	↘	➡	↓	↘

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

❖ 県内概況 ❖

感染性胃腸炎の患者報告数は、前週と変わらず横ばいですが昨年同時期よりも多い状況が続いています。

RS ウイルス感染症は、やや減少しました。

感染性胃腸炎は経口感染、RS ウイルス感染症は飛沫感染と接触感染で感染が広がります。幼稚園や小学校が始まると、子ども同士の接触が増え患者数が増加する可能性があります。手洗い・うがいを励行し、おもちゃや食器の共有などを避けるようにしましょう。

水痘は、県全体で 15 例、そのうち郡山保健所管内から 13 例の報告がありました。9 歳以下での発症が 90% を占めると言われていますが、10～14 歳代からの報告が 3 例含まれています。

インフルエンザは、前週に続き大きな変動はありません。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

学校と幼稚園が冬休みになり、感染症は減ってきました。保育園児が中心になっています。ノロウイルスによる感染性胃腸炎の流行が続いています。保育園児とその家族が多く、嘔吐は 1 日以内に回復しやすく、その後下痢が続きますが数日続くことが多いようです。RS ウイルス感染症と流行性耳下腺炎が保育園児で見られます。インフルエンザはみられなくなりました。1 月中旬以降に流行が始まりそうです。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は年末のためもあって増加。

インフルエンザは僅かに単発で見られ流行はまだなく、感染症は種々雑多の様相。

9 歳の典型的レ線像のマイコプラズマ肺炎があった。乳児 RS 様の例も続いている。

伝染性紅斑が大流行中。幼稚園、小学校児に多く発疹は臀部などにも出現。

感染性胃腸炎も流行、ノロ様の嘔吐例が主。ロタが予防接種未接種の乳児で 1 例あった。

水痘も少しあり 7 才の予防接種未接種例があった。その他 A 群溶連菌感染症、EBV があった。

南部地区(県立五條病院小児科)

市内のムンプスの流行は依然継続中。重症例はない。

RS ウイルス感染やノロウイルス胃腸炎は流行中だがピークを越えた感がある。

インフルエンザの流行はまだみられない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 52 週 12 月 21 日 ~ 27 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	19 (0.35)	1 (0.09)	6 (0.38)	6 (0.55)	6 (0.55)			
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	126 (3.71)	16 (2.29)	30 (3.00)	28 (4.00)	37 (5.29)		15 (7.50)	
咽頭結膜熱	17 (0.50)	3 (0.43)	8 (0.80)	1 (0.14)	4 (0.57)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	57 (1.68)	13 (1.86)	20 (2.00)	5 (0.71)	13 (1.86)	1 (1.00)	5 (2.50)	
感染性胃腸炎	282 (8.29)	56 (8.00)	50 (5.00)	44 (6.29)	123 (17.57)	6 (6.00)	3 (1.50)	
水痘	15 (0.44)	1 (0.14)	13 (1.30)	1 (0.14)				
手足口病	2 (0.06)			2 (0.29)				
伝染性紅斑	34 (1.00)	6 (0.86)	15 (1.50)	8 (1.14)	5 (0.71)			
突発性発しん	12 (0.35)	2 (0.29)	3 (0.30)	2 (0.29)	5 (0.71)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.10)					
流行性耳下腺炎	16 (0.47)	4 (0.57)	2 (0.20)	3 (0.43)			7 (7.00)	
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	1 (0.11)		1 (0.33)				-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	11 (1.83)	1 (1.00)	4 (2.00)		4 (4.00)	2 (2.00)	-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	6 (1.00)		2 (1.00)		4 (4.00)		-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市2、郡山1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第 52 週のトピックス ❖

◆インフルエンザ啓発ツール

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男							1	1		1		5									9	4032
	女											2	4	1					1			10	4039
RSウイルス感染症	男	4	14	22	10	7	3	4					1									65	905
	女	10	11	18	9	6	4	1	1													61	857
咽頭結膜熱	男			4	2	2			1	1			1									11	341
	女			1	1	1	1	1	1				1									6	307
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	4	4	7	2	2	1	3	1									26	1477
	女			3	1	2	3	5	4	2	4	3	3		1							31	1280
感染性胃腸炎	男	2	8	32	17	19	16	15	8	3	2	2	8	2	12							146	3984
	女	1	6	29	12	29	15	5	7	4	3	3	3	2	17							136	3678
水痘	男				1			1			2		2									6	266
	女					1	1	1	1	3	1		1									9	249
手足口病	男											2										2	2313
	女																						1958
伝染性紅斑	男					2	2	4	5	1	4	1										15	261
	女					2	2	4	5	3	2				1							19	262
突発性発しん	男		4	2	1																	7	404
	女		2	2	1																	5	365
百日咳	男																						6
	女																						5
ヘルパンギーナ	男																						363
	女			1																			1
流行性耳下腺炎	男				2	1		1	1		1											6	180
	女				1	2	2	3	1		1											10	186
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						2
流行性角結膜炎	男														1							1	72
	女																						66
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						3
マイコプラズマ肺炎	男			1	7																	8	68
	女			2	1																	3	64
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		4																			4	65
	女	1		1																		2	57

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〻 過去10年平均

